

# さつきが丘 5月号

第337号

## すてきなあいさつ

副校長 安村 宏晃

はじめまして、この春、さつきが丘小学校に赴任してきました安村 宏晃と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

初めてさつきが丘小学校に来るとき、「ここではどんな人と出会うだろう。」と楽しみにしてきました。一ヶ月が過ぎ、さつきが丘小学校の子どもたちと出会い、保護者の皆様と出会い、地域の皆様と出会い、ゆっくりと少しずつ出会ってきているなと感じています。新しい出会いの一つひとつがとても新鮮で、ドキドキしながらもわくわくしています。まだお会いできていない多くの方との出会いを楽しみにしています。

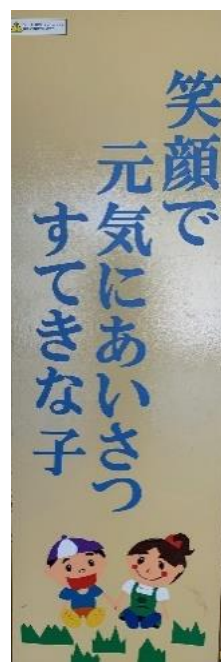
人のかかわりの中で、常に「あいさつ」が大切だと思っています。さつきが丘小学校にはいろいろな場所に「笑顔であいさつ」、「元気にあいさつ」などあいさつにかかわる標語がたくさん掲示されています。廊下ですれ違うときなど、たくさん子どもたちとすてきなあいさつをかわしています。



登校に合わせて、交差点の近くに立っているとさつきが丘小学校の子どもたちはもちろん、駅に向かう人や中学校に向かう生徒さんなど、多くの人と朝のあいさつをします。大きく元気な声であいさつしていく子や、「グッドモーニング」とあいさつしていく子、しっかりお辞儀をしていく子など同じ朝のあいさつでも様々です。あいさつしながらどこかで必ず目が合います。そうすると気持ちが通じ合えたかなと感じます。

以前、ある講習会に参加した時に、講師の先生が『『あいさつ』は、『相（あい）手のことを察（さつ）する』こと』と話してくださいました。お互いにあいさつしながら今日はこんな気分なのかなと相手のことを思いやると同時に、今日の自分はこんな感じだよと知らせています。「おはようございます」や「こんにちは」「行ってきます」「お帰りなさい」「ただいま」などいろいろな場面で自然に相手のことを思いやる、さらにすてきなあいさつができるといいなと思っています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止への様々な対応にご協力とご理解をいただきありがとうございます。まだしばらくは感染予防をしながらの学校での生活となります。そのような中でも、子どもたちが安心して、また学校へ行くことが楽しみになるように尽力していきます。今後も皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。





端午の節句に合わせて、子どもたちも楽しみにしている「五月人形」「鯉のぼり」を地域ボランティアの方、おやじの会の皆様に飾っていただきました。堂々とした「兜」や風に吹かれ気持ちよさそうな「鯉のぼり」を見て子どもたちがどんなことを感じるかが楽しみです。



おやじの会の皆様には児童机・椅子に着けるテニスボールのカットや花壇のレンガの補修も行っていただきました。ありがとうございました。